

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年7月30日

上場会社名 株式会社 アドテック
 コード番号 6840 URL <http://adtec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 芳弘
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 滝上 圭一
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

上場取引所 JQ

TEL 03-6736-5300

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第1四半期 | 1,345 | 12.7 | 4 | △86.1 | 0 | △96.8 | 0 | △97.8 |
| 20年3月期第1四半期 | 1,193 | 7.3 | 34 | — | 29 | — | 27 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 | |
|-------------|-------------|--|--------------------|--|
| | 円 銭 | | 円 銭 | |
| 21年3月期第1四半期 | 0.06 | | — | |
| 20年3月期第1四半期 | 2.82 | | — | |

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|-------|--|-------|--|--------|--------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 銭 | | |
| 21年3月期第1四半期 | 2,302 | | 1,655 | | 71.6 | 166.13 | | |
| 20年3月期 | 2,314 | | 1,654 | | 71.3 | 166.19 | | |

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 1,648百万円 20年3月期 1,649百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-----|-----|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年3月期 | — | — | — | — | — |
| 21年3月期 | — | — | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期累計期間 | 2,600 | 99.2 | 45 | 118.0 | 41 | 106.4 | 39 | 68.8 | 3.92 |
| 通期 | 5,300 | 104.3 | 102 | 172.5 | 94 | 119.3 | 90 | 99.8 | 9.06 |

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、2ページ【安性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【安性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 10,266,720株 20年3月期 10,266,720株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 342,240株 20年3月期 341,420株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第1四半期 9,924,894株 20年3月期第1四半期 9,927,688株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期業績予想につきましては、平成20年5月16日発表と修正はありません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページをご参照ください。

2. 当会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の国内経済は、米国経済の景気後退懸念および原油高騰に伴う原材料価格の上昇により企業収益は圧迫され、設備投資や個人消費の伸びが鈍化するなど先行き不透明感は根強く、国内景気はしばらく減速が続くとみられております。

当社製品に関連する半導体市場は、前期に大幅下落したDRAM価格は、当第1四半期には下げ止まり傾向にあり、またフラッシュ価格は前期に引き続き下落基調が継続しております。

このような不安定な経営環境の下、当第1四半期の売上高は、前年同期に比べメモリ製品では販売価格の下落およびOEMビジネスの減少、フラッシュ関連製品では出荷数は増加したものの販売価格の下落の影響を受け減少しましたが、その他製品群に属しますドライブレコーダーは堅調を保つとともに、モニターのトレーディングビジネスおよび前期後半から市場に投入した新規製品効果（アスース製超小型PCおよびBluetooth系ヘッドセット）によりメモリ・フラッシュ関連製品の減少をカバーし、前年同期比12.7%増加の1,345百万円となりました。売上総利益は、メモリ製品のOEMビジネスの減少およびフラッシュ関連製品の販売価格の下落による影響により前年同期比16.3%減少の143百万円となりました。販管費は138百万円となり営業利益は4百万円、経常利益は0.9百万円、四半期純利益は0.6百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の資産合計は2,302百万円となり、前事業年度末に比べ12百万円減少いたしました。流動資産は2,165百万円となり、8百万円減少いたしました。主な要因は、現金および預金の増加（698百万円）、たな卸資産の減少（508百万円）、売掛金の減少（187百万円）等です。固定資産は137百万円となり、3百万円減少いたしました。負債合計は647百万円となり、前事業年度末に比べ12百万円減少いたしました。流動負債は594百万円となり、12百万円減少いたしました。主な要因は、未払消費税の減少（17百万円）、買掛金の増加（24百万円）、賞与引当金の減少（9百万円）、未払費用の減少（7百万円）等です。固定負債は52百万円となり、0.8百万円減少いたしました。純資産合計は1,655百万円となり、前事業年度末に比べ0.8百万円増加いたしました。

（キャッシュ・フローについて）

当第1四半期末の現金および現金同等物は、1,089百万円となり、前事業年度末に比べ698百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の獲得は704百万円となりました。主な要因はたな卸資産の減少508百万円、売上債権の減少196百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の支出は5百万円となりました。主な要因は有形固定資産の取得2百万円、無形固定資産の取得2百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の重要な変動はありません。

3. 業績予想に関する定性的情報

半導体市場は引き続き需給バランスにより販売価格への影響が予想されますが、第2四半期以降に予定しております新規製品の立上げ効果を踏まえ、平成21年3月期の業績予想に変更はありません。

4. その他

（1）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

第1四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化が無いと認められるため、前事業年度末の貸倒実績繰入率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 棚卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産の評価基準および評価方法

(ア) 商品・製品・原材料・貯蔵品

移動平均法による原価法によって評価しております。

なお、貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げ方法により算定しております。

(イ) 仕掛品

個別法による原価法により評価しております。

なお、貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げ方法により算定しております。

(会計方針の変更)

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期会計期間から適用しております。

これによる当第1四半期会計期間への影響は軽微であります。

③ リース取引に関する会計基準の適用

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正）および「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以降開始する事業年度に係る四半期財務諸表から適用することが出来ることになったことに伴い、当第1四半期会計期間からこれらの会計基準を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法についてはリース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。これによる当第1四半期会計期間への影響はありません。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引につきましては通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5 . 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位 : 千円)

| | 当第 1 四半期会計期間末 (平成20年 6 月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年 3 月31日) |
|-------------|---------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,089,632 | 390,717 |
| 受取手形及び売掛金 | 482,542 | 678,634 |
| 商品 | 89,436 | 99,607 |
| 製品 | 207,796 | 701,122 |
| 原材料 | 166,208 | 164,279 |
| 仕掛品 | 12,233 | 18,973 |
| 貯蔵品 | 2 | 2 |
| その他 | 120,171 | 123,853 |
| 貸倒引当金 | 2,424 | 3,316 |
| 流動資産合計 | 2,165,600 | 2,173,873 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 18,967 | 19,709 |
| 無形固定資産 | 15,948 | 17,316 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 315,612 | 317,265 |
| 貸倒引当金 | 213,198 | 213,198 |
| 投資その他の資産合計 | 102,414 | 104,067 |
| 固定資産合計 | 137,330 | 141,093 |
| 資産合計 | 2,302,931 | 2,314,967 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 168,072 | 143,333 |
| 短期借入金 | 350,000 | 350,000 |
| 未払法人税等 | 2,308 | 6,222 |
| 賞与引当金 | 6,668 | 15,868 |
| その他 | 67,731 | 91,443 |
| 流動負債合計 | 594,780 | 606,868 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 26,413 | 26,413 |
| その他 | 26,443 | 27,285 |
| 固定負債合計 | 52,856 | 53,698 |
| 負債合計 | 647,636 | 660,567 |

(単位：千円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,469,210 | 1,469,210 |
| 資本剰余金 | 281,335 | 281,335 |
| 利益剰余金 | 28,801 | 28,183 |
| 自己株式 | 130,543 | 130,462 |
| 株主資本合計 | 1,648,804 | 1,648,267 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 49 | 1,227 |
| 評価・換算差額等合計 | 49 | 1,227 |
| 新株予約権 | 6,539 | 4,904 |
| 純資産合計 | 1,655,294 | 1,654,399 |
| 負債純資産合計 | 2,302,931 | 2,314,967 |

(2) 四半期損益計算書
 (第 1 四半期累計期間)

(単位 : 千円)

| | 当第 1 四半期累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 6 月30日) |
|------------|---|
| 売上高 | 1,345,069 |
| 売上原価 | 1,201,870 |
| 売上総利益 | 143,198 |
| 販売費及び一般管理費 | 138,435 |
| 営業利益 | 4,763 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 180 |
| 受取配当金 | 94 |
| 雑収入 | 524 |
| 営業外収益合計 | 799 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 1,865 |
| 債権売却損 | 21 |
| 為替差損 | 2,739 |
| 営業外費用合計 | 4,626 |
| 経常利益 | 935 |
| 特別利益 | |
| 貸倒引当金戻入額 | 892 |
| 特別利益合計 | 892 |
| 特別損失 | - |
| 税引前四半期純利益 | 1,828 |
| 法人税等 | 1,210 |
| 四半期純利益 | 617 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) |
|-------------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純利益 | 1,828 |
| 減価償却費 | 5,452 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 892 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 9,200 |
| 受取利息及び受取配当金 | 275 |
| 支払利息 | 1,865 |
| 為替差損益(は益) | 116 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 196,091 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 508,307 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 24,738 |
| その他 | 17,871 |
| 小計 | 710,160 |
| 利息及び配当金の受取額 | 93 |
| 利息の支払額 | 2,224 |
| 法人税等の支払額 | 3,472 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 704,558 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 2,459 |
| 無形固定資産の取得による支出 | 2,520 |
| 貸付金の回収による収入 | 41 |
| その他 | 507 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 5,445 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 自己株式の取得による支出 | 81 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 81 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 116 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 698,914 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 390,717 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,089,632 |

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

| 科目 | 前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期) |
|----------------|-------------------------------|
| | 金額 (百万円) |
| I 売上高 | 1,193,518 |
| II 売上原価 | 1,022,533 |
| 売上総利益 | 170,985 |
| III 販売費及び一般管理費 | 136,779 |
| 給料手当 | 48,430 |
| 支払手数料 | 12,874 |
| 賃借料 | 8,928 |
| 減価償却費 | 8,745 |
| 荷造発送費 | 7,281 |
| 福利厚生費 | 7,081 |
| 役員報酬 | 5,166 |
| 賞与引当金繰入額 | 4,036 |
| その他 | 34,233 |
| 営業利益 | 34,206 |
| IV 営業外収益 | 776 |
| 受取配当金 | 594 |
| 雑収入 | 182 |
| V 営業外費用 | 5,793 |
| 支払利息 | 1,999 |
| 為替差損 | 3,159 |
| 債権売却損 | 634 |
| 経常利益 | 29,189 |
| VI 特別利益 | — |
| VII 特別損失 | — |
| 税引前四半期純利益 | 29,189 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,200 |
| 四半期純利益 | 27,989 |

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

| | 前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期) |
|------------------------|-------------------------------|
| 区分 | 金額(百万円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純利益 | 29,189 |
| 減価償却費 | 8,745 |
| 貸倒引当金の増減額 | △2,506 |
| 賞与引当金の増減額 | △10,742 |
| 支払利息 | 1,999 |
| 売上債権の増減額 | 158,557 |
| たな卸資産の増減額 | △19,917 |
| 長期未収入金の増減額 | 63,776 |
| 仕入債務の増減額 | △6,358 |
| 未払費用の増減額 | △3,976 |
| その他 | 16,244 |
| 小計 | 235,011 |
| 利息及び配当金の受領額 | 594 |
| 利息の支払 | △2,568 |
| 法人税等の支払額 | △7,208 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 225,828 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △6,615 |
| 敷金保証金の返還による収入 | 18,946 |
| その他 | △93 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 12,237 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 | △10,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △110 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △10,110 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 4 |
| V 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額) | 227,958 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 413,948 |
| VII 現金及び現金同等物の期末残高 | 641,907 |